

医大・周辺まちづくりプロジェクト

H30: 692百万円 [債務負担行為391百万円]
(H29: 708百万円)

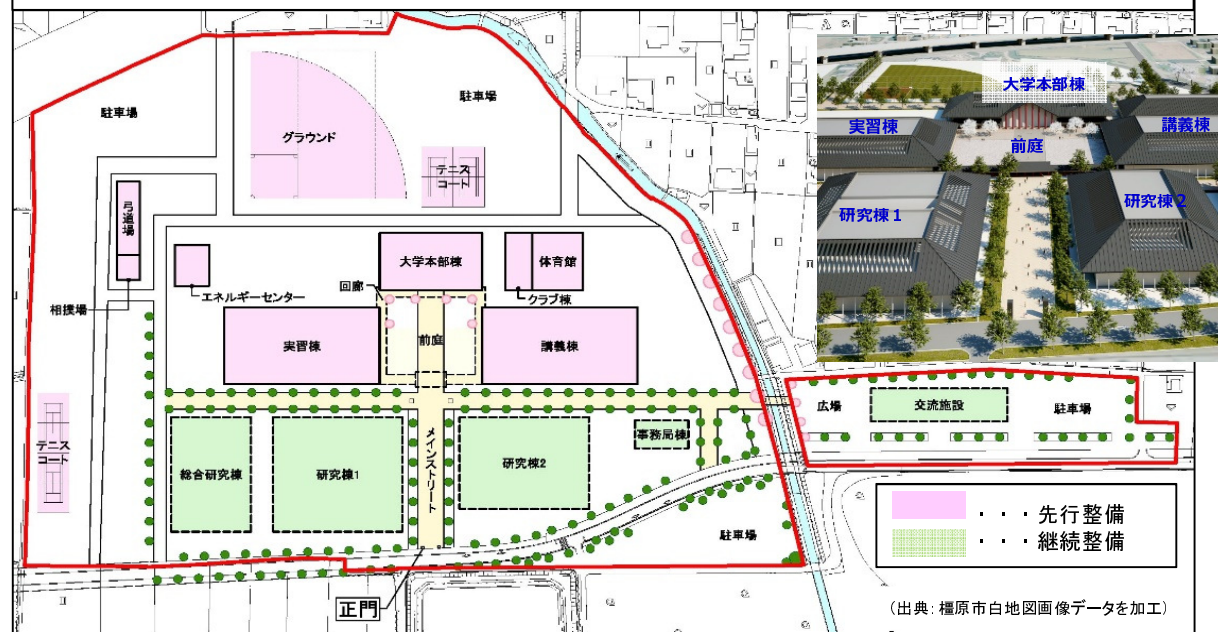
医大新キャンパスの移転整備

【整備コンセプト】

- 藤原京をモチーフとして、奈良への愛着を醸成し、奈良県立医科大学ならではの医学教育を実践する場にふさわしい姿を具体化
- 現在老朽化が著しい教養教育部門及び看護学科の施設を先行して整備

【施設配置イメージ】

※あくまで現時点での想定であり、細部の利用計画については引き続き検討



【スケジュール】

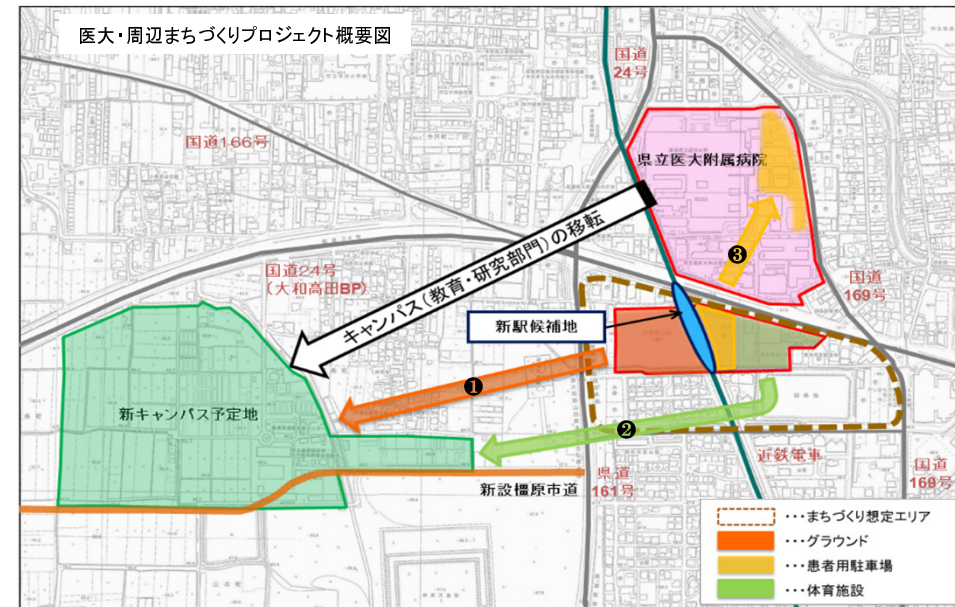
- | | |
|---------------------|---------------------------|
| 平成29～30年度 | 基本計画策定 |
| 平成31年度～
(2019年度) | 都市計画決定、文化財本掘調査
造成設計・工事 |
| | 建築設計・工事 (先行整備分) |
| 平成36年度中
(2024年度) | 新キャンパス (先行整備分) 竣工 |

① H30予算: 536百万円 [債務負担行為 391百万円]
施設整備基本計画、用地買収、土壌汚染対策 等

医大・周辺まちづくり

【整備コンセプト】

- 新駅設置と医大隣接の利点を活かした医療の充実した賑わいのある健康長寿のまちづくり
- ・医大との連携を活かした健康増進のまちづくり
- ・新駅の利便性を活かした住宅を中心としたまちづくり



【整備手順】

- ①グラウンドを新キャンパスに移転
 - ②体育施設を新キャンパスに移転
 - ③患者用駐車場を現キャンパスの教育施設跡地に移転
- 順次、新駅を中心にまちづくり整備を進めていく
(※新駅は、県・橿原市・近鉄の3者で設置に向け協議中)

② H30予算: 156百万円
まちづくり検討(基本構想策定)、文化財発掘調査 等

<問い合わせ先>

- ① 医療政策部 病院マネジメント課 森本課長補佐 (内線3162)
- ② まちづくり推進局 地域デザイン推進課 川口課長補佐 (内線4311)

県域水道一体化の推進

H30:40百万円 (H29:28百万円)

I 水道事業の課題と対応の方向性

水道事業の課題

- ◆人口減少等による水需要の減少
- ◆老朽化施設の更新や耐震化対応による投資費用の増大
- ◆職員の減少、退職に伴う技術力低下や人員不足

単独での水道事業継続が困難

(上記課題に対する対応が厳しく、料金の大幅値上げの可能性大)

水道の一体化推進

- ◆業務の効率化(システム統合、業務統合等)
- ◆施設投資の最適化をより推進(施設共同化による統廃合、ダウンサイジング)
- ◆水源の適正化を達成(基幹浄水場への集約)

II 一体化の目指す姿(検討の素案)

施設・組織・管理運営の統合
一体化

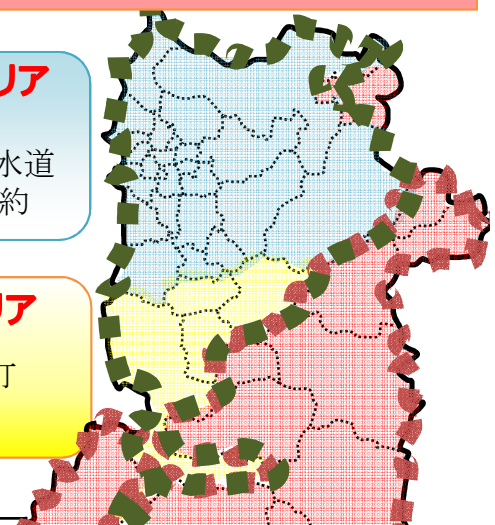
目標 **県営水道エリア**

県営水道と奈良市営水道の浄水場(水源)に集約

+

目標 **五條吉野エリア**

先行して県と1市3町との統合(検討中)



目標 **簡易水道エリア**

業務の効率化
持続可能な体制づくり

一体化の項目

1. 組織・体制の統合
2. 浄水場(水源)の集約
3. 送配水施設の効率化
4. 管理・運営の統合
5. 水質管理の統合

平成29~52年度(24年間)の経費(投資・運転)の削減額は**約800億円**
※現在取組中の県域水道ファンリティマネジメントによる削減額含む。今後の検討によって変動する。

受皿組織設立
支援体制の確立

(計画立案から維持管理までの体制補強)

III スケジュール

H30	H31	H32	H38
新県域水道ビジョンの策定	県域水道一体化に係る協議会設置	県域水道一体化に係る覚書締結	(上水道)経営統合 (簡易水道)受け皿組織による支援

<問い合わせ先>
地域振興部 地域政策課
浦山主幹(内線2543)
水道局 業務課
浦井補佐(0742-20-4624)

- 複数市町村が連携して実施するごみ処理施設の整備に対して支援します。

事業内容

- さくら広域環境衛生組合

(構成町村) 吉野町・大淀町・下市町・黒滝村・天川村・
川上村・東吉野村

(事業概要) 基本設計・調査等に対する支援

- 山辺・県北西部広域環境衛生組合

(構成市町村) 大和高田市・天理市・山添村・三郷町・安堵町・
川西町・三宅町・上牧町・広陵町・河合町

(事業概要) 基本設計・調査等に対する支援

- やまと広域環境衛生事務組合

(構成市町) 五條市・御所市・田原本町

(事業概要) 施設整備に対する支援

※ 桜井・宇陀地域ごみ処理広域化推進協議会において
広域化の検討に向けた調査を実施中

(構成市村) 桜井市・宇陀市・曾爾村・御杖村



やまとクリーンパーク (やまと広域環境衛生組合)
(平成29年6月完成)

<問い合わせ先>

景観・環境局 環境政策課 芳川補佐(内線3372)

市町村との協働まちづくりプロジェクト

■市町村との協働まちづくりプロジェクトの推進

○連携協定を締結した市町村の取組への支援[431]

市町村の構想・計画の検討を支援

ハード事業への支援：五條市新庁舎アクセス道路、医大新キャンパスアクセス道路

ソフト事業への支援：桜井市長谷寺門前町周辺地区の歩行空間整備

まちづくり連携協定に基づく道路等の整備

高田矢田線（大和郡山市）、天理環状線（九条バイパス）（天理市）、国道25号（天理市）

三輪山線（桜井市）、多武峯見瀬線（明日香村）、明日香清水谷線（高取町）

○近鉄郡山駅周辺地区のまちづくり[18]

駅前広場・郡山城跡公園基本設計整備の支援、近鉄郡山駅周辺の都市計画道路のあり方検討

○近鉄大福駅周辺地区のまちづくり[134]

桜井市との協働による県営住宅を活用したまちづくりを推進

○医大・周辺まちづくり[692]

教育・研究部門の移転にかかる施設整備基本計画、用地買収、土壌汚染対策等

周辺まちづくりにかかる土地利用及び近鉄樞原線新駅検討等

○奈良県総合医療センター跡地（奈良市平松町）活用まちづくり[49]

事業構想検討支援、土壌汚染調査等

「奈良モデル」に基づく市町村支援による行政効率化

■「奈良モデル」に基づく市町村支援による行政効率化

○「奈良モデル」の推進[31]

複数の市町村が連携して取り組む事業への支援、県・市町村長サミットの開催

「奈良モデルジャーナル」の発行等

○県域水道一体化の推進[40]

①新しい県域水道ビジョンの策定、②県域水道一体化施設整備基礎調査等

○ごみ処理広域化奈良モデルの推進[595]

やまと広域環境衛生事務組合（やまとクリーンパーク 平成29年6月完成）

さくら広域環境衛生組合、山辺・県北西部広域環境衛生組合への支援

○旧五條高校跡地における五條市との合同庁舎の整備[198]